

散剤と飲食物の飲み合わせ（味） 一覧

2016年7月 改訂

薬剤名	味・におい	飲食物（大 ← pH → 小 ※アイスクリームは除く）												その他・備考
		ク リ ー ム	水	コ ー ヒ ー	プ リ ン	牛 乳	シ ロ ッ プ	茶	ヨ ー グ ル ト	ゼ リー	ジ ュ ー ス	ジ オ レ ン ス ジ	ス ポ ー ツ ド リ ン ク	
アイビーデイドライシロップ	甘い ストロベリー風味	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	他に 乳酸菌飲料：○
アストリックドライシロップ	甘い 無香料	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	他に 紅茶、コーヒー：○
アスピリン	わずかに酸っぱい 無香料	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
アスベリン散	無味 無香料	○	○/×	○/×	○	○	○	○	○	○/×	×	○	○/×	
アセトアミノフェン原末	苦い 無香料	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	
アトラックス-Pドライシロップ	甘い オレンジ風味	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
アドソルビン原末	無味 無香料	○	×	×	○/×	×	○	×	○	×	×	×	×	水にほとんど溶けないため、液体に混ぜると砂のようなザラツキ感が残る
アレジオンドライシロップ	甘い+苦い ヨーグルト風味	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	他に チョコレートシロップ、ミルクココア：○
イーケブラドライシロップ	甘い+苦い 無香料	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	服用直前に混ぜるのであれば、何に混ぜても苦味を感じずに服用可能
インタール細粒	甘い 無香料	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	メーカーとしては混ぜた飲食物がアレルギーとなる可能性もあるため、推奨はしない
エリスロシンドライシロップW ※臨時購入薬	甘い+やや苦い バニラ風味	○	○/×	○	○	○	○/×	×	×	×	×	×	×	・脂溶性⇒脂肪分の多いものと相性がよい ・酸性食品と混ぜると苦味が増す
オゼックス細粒	甘い ストロベリー風味	○	○	○	○	○/▼	○	○	×	○/×	○	×	×	他に イチゴジャム、ココア、ピーナッツクリーム：○
オノンドライシロップ	甘い 無香料	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○/×	・なるべく水での内服を推奨 ・他に ハチミツ、チョコレート、紅茶、コーラ：○
オラベネム細粒	甘い+やや苦い ストロベリー風味	○	○	○	○	○	○	○	×	○/×	○/×	○/×	○/×	・ココア、ハチミツ：○ ・酸性食品と混ぜると苦味が増す
カルボシステインDS	甘い 青りんご風味	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	他に ビーチジュース、乳酸菌飲料：○
キプレス細粒	わずかに甘い 無香料	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	光に弱く、溶解後時間がたつと分解されるため、開封後15分以内に飲み切ることを。
クラブモックスドライシロップ	甘い ストロベリー風味	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	
クラリスドライシロップ	甘い+やや苦い ストロベリー風味	○	○/×	○	○/×	○/×	○/×	○/×	×	×	×	×	×	・他に 練乳、ココア、ピーナッツクリーム：○ ・酸性食品と混ぜると直後から苦味が増す ・オレンジジュースを混ぜると力価が低下
クラリチンドライシロップ	甘い 無香料	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	・そのままでも飲みやすい ・ココア：○
ケフラル細粒	甘い+わずかに苦い オレンジ風味	○/×	○/×	○	○	○/×	○	○/×	○	×	○/×	○/×	×	そのままでも飲みやすい
ザジテンドライシロップ	甘い ストロベリー風味	○	×	○	○	○/×	○	○/×	○/×	○	○/×	○/×	○	薬剤自体が十分甘いので、そのままでも飲みやすい
ジスロマック細粒	甘い+苦い パイン・オレンジ風味	○	○/×	○	○/×	○/×	○	○/×	○/×	○/×	×	×	×	
重質酸化マグネシウム	無味 無香料	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○：飲みやすい、問題なし ×：飲みにくくなる ▼：吸収等に影響あり -：データなし （色つき）：メーカー推奨 ○/×：文献により評価異なる

散剤と飲食物の飲み合わせ（味） 一覧

薬剤名	味・におい	飲食物（大 ← pH → 小 ※アイスクリームは除く）											その他・備考	
		ク アイ ス ム	水	コ ー ヒ ー	プ リ ン	牛 乳	シ ロ ッ プ	茶	ヨ ー グ ル ト	ゼ リー	ジ ュ ー ス	ジ オ レ ン ス ジ		ス ポ ー ッ ツ
セフゾン細粒	甘い ストロベリー風味	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	粉ミルク、経腸栄養剤などの鉄添加製品では鉄と錯体を形成し、便が赤くなることもある
タミフルドライシロップ	甘い ミックスフルーツ風味	○/×	○/×	×	×	×	○/×	×	○/×	○/×	×	○/×	○/×	他に ココア、チョコレートアイス：○
タンニン酸アルブミン（タンナルビン）	無味 無香料	○	×	×	○	×	○	×	○	×	×	×	×	
トランサミン散	苦い 無香料	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
ナウゼリンドライシロップ	甘い 無香料	○	○	○	○	○	○	○/×	○/×	○/×	×	×	×	・そのまま内服することを推奨（98%白糖であり、飲みやすい） ・酸性の溶液に溶かすと苦味が増す
ノイチーム顆粒	甘い 無香料	○	×	○	○	○	×	×	○	×	×	○	×	
バナンドライシロップ	甘い オレンジ風味	○/×	○/×	○	×	×	○	○	○	○	○/×	○/×	○/×	
ピオスリー配合散	やや甘い 無香料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ピオフェルミンR散	甘い 無香料	○	×	-	○	○	○	×	○	○/×	○	○	○	・約40℃以上で乳酸菌が死滅し、60℃以上で賦形剤のデンプンがのり状となる ・薬剤自体が甘いため、そのままでも飲みやすい
フェロミア顆粒	無味 マスカット風味	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	お茶で内服しても吸収に影響なし
ブレドニゾロン散	苦い 無香料	○	-	-	×	×	-	-	×	○	○	○	○	
フロモックス細粒	甘い ストロベリー風味	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○/×	○/×	○/×	・1番のおすすめはそのまま口の中に入れ、好きな飲み物で流しこむこと。 ・原薬に苦味・渋みがあり、液体の中にしばらく放置すると飲みにくくなる。
ペラチンドライシロップ	甘い 無香料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	酸性の溶液にまぜるとのみにくくなる
ペリアクチン散	わずかに甘い 無香料	○	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	
ホスミシンドライシロップ	甘い カルピス風味	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○/×	○	○	薬剤自体の味がよいので、飲食物との相性がよい
ホスリボン配合顆粒	しょっぱい 無香料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ミヤBM細粒	無味 無香料	○	×	-	-	○	-	○	○	-	○	○	○	薬剤自体に味がいないため、嗜好品の味を損ねることはない
ミルラクト細粒	甘い 無香料	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	薬剤自体が甘く、そのままでも飲みやすい ①母乳の場合：ぬるま湯を少量入れて溶き、授乳の直前または途中で飲ませる ②粉ミルクの場合：粉ミルクが50℃未満に覚めてから、直接哺乳瓶へ入れて溶かして飲ませる
ムコサールドライシロップ	甘い ヨーグルト風味	○	○	○	○/×	○	○	○	○	×	×	×	○/×	・牛乳に混合すると全体的に甘みが増す ・オレンジジュースと混合すると飲みにくくなる傾向
メイアクトMS細粒	甘い+わずかな苦味 バナナ風味	○/×	×	-	○/×	○/×	×	○/×	×	×	○/×	×	○/×	他に チョコクリーム：○
ユナシン細粒	甘い+やや苦い コーラ風味	○	×	×	○	×	○	○	○/×	○	×	×	×	

○：飲みやすい、問題なし ×：飲みにくくなる ▼：吸収等に影響あり -：データなし （色つき）：メーカー推奨 ○/×：文献により評価異なる

散剤と飲食物の飲み合わせ（味） 一覧

薬剤名	味・におい	飲食物（大 ← pH → 小 ※アイスクリームは除く）											その他・備考		
		ク リ ー ム	水	コ ー ヒ ー	プ リ ン	牛 乳	シ ロ ッ プ	茶	ヨ ー グ ル ト	ゼ リ ー	ジ ュ ー ン ゴ	ジ オ レ ン ス ジ		ス ポ ー ツ 飲 料	
ラックビー微粒N	わずかに甘い 無香料	○	○	○	○	○	○	○	○/×	○	○/×	○	○	○	長時間水や熱にさらされると生菌数減少
リン酸水素カルシウム水和物	無味 無香料	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	薬剤自体に味がないため、嗜好品の味を損ねることはない
ロートエキス散	苦い 無香料	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
ロベミン小児用細粒	甘い+わずかに苦い ヨーグルト風味	○	○	○	○	○	○	○	○	○/×	○/×	○/×	○/×	×	
ワイドシリン細粒	甘い ミックスフルーツ風味	○	○	○	○	○	○	○	○/×	○	○	○	○	○	

主な服用補助食品例と特徴

食品例	特徴
アイスクリーム	味が濃く、特に苦味の強い薬をマスクしやすい。
ヨーグルト	混ぜると苦味が出たり、薬効が低下するものもあるため注意が必要。
プリン	甘みが強く、カラメルの苦味によって苦みのある薬をマスクすることもできる。
市販の服薬補助ゼリー	混ぜすぎずに挟み込むようにするよい。製品によりpHに違いがあり、酸性の製品では苦味が出る薬もあるため、注意が必要。
コンデンスミルク ピーナツクリーム	甘みが強く、粘り気もあるため薬の食感や味をマスクしやすい。
チョコレート ココア	味が濃く、特に酸味の強い薬をマスクしやすい。
味噌汁、ポタージュ のりの佃煮	甘みが嫌いな患児に適している。
バナナ	香りも強く、味やにおいをマスクしやすい。ペースト状にし、薬を挟み込むようにするとよい。

服用補助食品のpH

酸性側の食品に混ぜると、コーティングが剥がれやすくなり、原末の苦味を感じやすい。

